



生活支援型



少子・高齡化

協同組合 東出雲 ショッピングパーク



島根県松江市

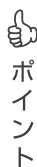
島根県松江市データ

人口(平成30年12月末時点)	202,906 人
面積	572.99 km ²
人口密度	354 人/km ²
昼間人口	213,717 人
夜間人口	206,230 人
小売業年間販売額	215,485 百万円
小売業従業者数	11,137 人

出所：人口・面積・人口密度(面積と人口より計算)→自治体ホームページ
昼間人口・夜間人口→平成27年国勢調査
小売業年間販売額・小売業従業者数→平成28年経済センサス



高齢者向け新メニュー作りの 作業場をリノベーション



- アイバルテ本店(東出雲店)の惣菜作業場の整備
- 高齢者ニーズに応じた惣菜開発
- 製造体制の改革

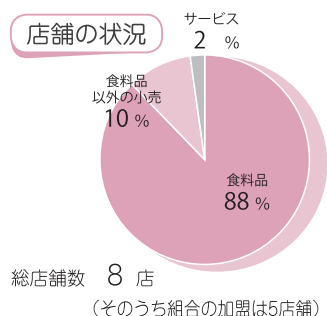
商店街概況

- 東出雲ショッピングパークは、島根県松江市東出雲町の中心地域に位置し、地域密着型の商業集積地にあり、その中心的役割を果たす共同店舗、通称「アイバルテ」として地域住民から広く支持されている。
- 来店者の多くは地域住民で、車での来店がメイン。店舗のほかクリニックも集積しているため、平日の来店も多いが、週末は約15km圏内の隣接する市町からも車での来店が多い。

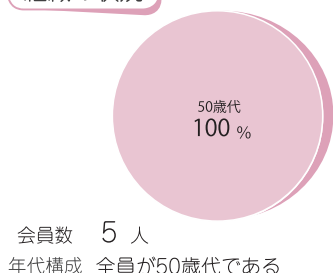
来街者数

平日：2,000人 休日：2,500人 (平成31年1月)

店舗の状況



組織の状況



空き店舗が出ないようにするための取組

同組合のショッピングセンターは空き店舗が生じることで大きな影響を受けるため、いかに空き店舗を出さないことが重要であるが、近年は賦課金の支払いが困難な店舗が存在するなど今後の動向が危ぶまれる状況にある。

来店客の中心が高齢者であるため、高齢者に応じた商品作り、また高齢者にとっての生活インフラの提供など、商業施設としての機能を停止させないための経営改善も必要。

事前調査の概要

ニーズ調査

- ・住民アンケート調査
アイバルテを中心に半径5km圏内に居住する住民1,000世帯を対象。
- ・店舗アンケート調査
店舗を利用する200人を対象

マーケティング調査

- ・商圈調査(東出雲町)
5年ごとの人口推移を分析。60歳以上は平成17年で3,661人、平成22年で4,258人、平成27年で4,660人と年々増加傾向にある。
- ・その他(連携団体ヒアリング)
新たな商品・サービスに関し、シーズ調査を実施。

来店者の9割以上の目的が惣菜をはじめとした食品の購入であり、自由回答では惣菜の充実を求める声が多かった。

高齢者向け惣菜メニュー開発と 新サービス提供

高齢世帯、単身世帯が増える中、お助け惣菜（時短、旬の食材、副菜等）を充実させている。高齢化が進む今、今後は自分で作りたくても作れない高齢世帯が増加することが予想され、料理が出来なくなってくると、調理代行業のような今までとは異なる「生鮮素材と惣菜が一体となった売場作り」が重要となってくる。そのためにも、惣菜の作業場の拡充・拡大が必要となる。

アイパルテでは、買い物弱者対策に関する取組として、買い物難民地域への店舗整備を行っている。アイパルテと連携する衛星店舗2店舗と惣菜商品を配送できるように、アイパルテの惣菜作業場を改装。新たに保健所の許可を得て1か所で製造して複数店舗に出荷するといった効率化を図り、品揃えも充実させた。これにより、アイパルテと同様の品揃えを衛星店舗でも可能とした。各店舗で連携しあう運営システムを新たに取り入れることで人口減少エリアでの店舗継続を目指す。



惣菜の作業場の拡充・拡大



高齢者の要望を形にした健康弁当



鮮魚、精肉、青果それぞれで新しい惣菜メニューの開発が重要



健康に関する相談サービスも実施

高齢者ニーズを汲んだ メニュー作りを目指す

高齢者のニーズに応じたメニュー作りを進めるにあたり、アイパルテに所属する管理栄養士を中心に、月1回惣菜開発会議を開き、健康相談に応じた惣菜メニューの開発を進めている。同組合では、デイサービスを利用する方へ、送迎時に惣菜なども一緒に届けられたらいいといった意見などを吸い上げ、検討している。また専門知識を活かしながら普段の食生活で健康を維持できる食事を提案することを目指す。

惣菜商品は、国産・地元農産物を素材とし、安心・安全、美味しくリーズナブルな商品を提供する。地元農産物においては、産直コーナーへの農産物、農産加工品の出荷を担う「アイちゃん畑協議会」の出荷拡大、軽作業などの就労訓練を行うことができる福祉施設「わこの里」からアイパルテへの素材供給等を進めており、地元農産物の取扱量の拡大に合わせ、地元の産物を活かした惣菜製造を強化することを可能としている。

アイパルテは「惣菜部門」に力を入れており、「食へのこだわり」「健康への配慮」「手作り」といった強みを活かした販売で、今後も顧客ニーズに応えられるメニュー作りで、より安心して購入できるアイパルテの惣菜を目指す。



事業の成果

BEFORE

- 人口減少と買い物難民の課題があるエリアにおいて、惣菜を扱う店舗のニーズがあった
- 来店客の大半が高齢者で若年～中年層の来店が少ない



AFTER

- 1か所で惣菜を製造して複数店舗に出荷し効率化を図り、衛星店舗でもアイパルテと同様の品揃えを実現
- 客数及び売上増となり、結果的に新たな品揃えも可能となり、店舗全体における賑わいも創出、幅広い層の来店につながっている